

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの目標

圏域の目指すべき将来像

輝きと活力にあふれ 島、街、里が織りなす 創造性豊かな交流圏域

【圏域の将来人口の目標】

【圏域の成果指標と目標値】

	区分		目標		圏域の役割	成果指標	目標値	
			R2	R5			R5	
総			57.7万人	57.0万人	圏域全体の 経済成長の	圏域における民営事業所の従業 者数(公務を除く全産業)	28万人程度	
-		0-14歳	7.0万人	6.8万人	けん引	 香川県への再来訪意向割合		
実数		15-64歳	32.1万人	31.5万人		(香川県への再来訪意向における 「ぜひ来たい人」の割合)	60.0%	
		(うち25-39歳)	(8.1万人)	(8.0万人)	言との切土			
		65歳以上	18.5万人	18.7万人	高次の都市機能の集	「JR高松駅」と「ことでん瓦町 駅」の1日平均乗降人員数	4万人程度	
	総人		100%	100%	積・強化	高松発着の航路便数	往復81.5便	
構		0-14歳	12.1%	11.9%		高松空港の利用者数	199万人	
成		15-64歳	55.7%	55.2%	圏域全体の 生活関連機	圏域全体の合計特殊出生率(各 市町の加重平均での参考値)	1.70程度	
比		(うち25-39歳)	(14.1%)	(14.0%)	能サービス			
		65歳以上	32.1%	32.9%	の向上	圏域全体での若者世代(25-39 歳)の人口	8万人程度	

目標達成状況 (圏域人口)

- ・令和元年10月1日時点の圏域人口は、575,333人
- ・平成30年度より約3千人減少
- ・年少人口(0-14歳)、生産年齢人口(15-64歳)の増減率は、 ビジョン策定時より-10%以上減少
- ・25-39歳の年齢区分は増減率が-28.5%と大幅に減少

	区分	策定時	現状値	策定時からの増	目標値		
		(H22.10)	(R1.10)	减率 	R2	R5	
総人口		59.4万人	575,333人	-3.1%	57.7万人	57万人	
	0-14歳	7.9万人	68,949人	-12.7%	7万人	6.8万人	
	15-64歳	36.5万人	315,119人	-13.7%	32.1万人	31.5万人	
	(25-39歳)	(11.1万人)	(79,407人)	-28.5%	(8.1万人)	(8万人)	
	65歳-	15万人	174,857人	+16.6%	18.5万人	18.7万人	
	〈総人口に占 める65歳以上 構成比〉	〈25.2%〉	⟨30.4%⟩		〈32.1%〉	〈32.9%〉	

目標達成状況(役割別成果指標)

1 圏域全体の経済成長のけん引

- (1)圏域における民営事業所の従業者数
 - ・生産年齢人口の定着を図る必要あり
- (2)香川県への再来訪意向割合
 - ・令和元年度再来訪の意向割合は77.9%であり、現時点では目標値を上回っている

圏域の役割	成果指標	策定時	現状値	目標値 R5
圏域全体の経済 成長のけん引	圏域における民営事業所の 従業者数 (公務を除く全産業)	273,981人 (H26年度)	266,757人 (H28年度) ※1	280,000人 程度
	香川県への再来訪意向割合 (香川県への再来訪意向における「ぜひ来たい人」の割合)	48.2% (H26年度)	77.9% (R元年度) ※ 2	60.0%

- ※1 最新の現状値が示されていないため、H28年度に公表された値としている。
- ※2 H27調査から「ぜひ来たい」の項目が「ぜひ来たい」と「来たい」に細分化されたため、これらを合計したもの。

目標達成状況(役割別成果指標)

2 高次の都市機能の集積・強化

- (1)「JR高松駅」と「ことでん瓦町駅」の1日平均乗降人員数
 - ・令和元年度は40,812人
 - ・平成30年度より微増しており、現時点では目標値を上回っている

(2) 高松発着の航路便数

- ・令和元年12月、高松~宇野航路が休止したことに伴い便数が減少
- ・圏域の海上交通の維持が課題

(3) 高松空港の利用者数

- ・令和元年度は1,990,756人
- ・平成30年度より減少しているが、現時点では目標値を上回っている

圏域の役割	成果指標	策定時	現状値	目標値 R5
高次の都市機能	「JR高松駅」と「ことでん瓦	37,098人	40,812人	40,000人程度
の集積・強化	町駅」の1日平均乗降人員数	(H26年度)	(R元年度)	
		JR:24,648人	JR:25,952人	
		ことでん:12,450人	ことでん:14,860人	
	高松発着の航路便数	往復81.5便	往復68便	往復81.5便
		(H27.3月末)	(R2.3月末)	
	高松空港の利用者数	1,730,000人	1,990,756人	1,990,000人
		(H26年度)	(R元年度)	4

目標達成状況(役割別成果指標)

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

- (1) 圏域全体の合計特殊出生率
 - ・少子化対策、子育て支援策の充実が課題
- (2) 圏域全体の若者世代(25-39歳)の人口
 - ・令和元年10月時点での人口は79,407人で、昨年度より減少
 - ・圏域における若者世代の定着が課題

圏域の役割	成果指標	策定時	現状値	目標値 R5
圏域全体の生活 関連機能サービ スの向上	圏域全体の合計特殊出生率 (各市町の加重平均での参考値)	1.55 (H22年)	1.61 (H27年)※	1.70程度
	圏域全体の若者世代(25-39歳) の人口	110,996人 (H22.10月時点)	79,407人 (R1.10月時点)	80,000人程度

※令和2年7月に公表された、人口動態統計特殊報告「平成25 年~平成29 年 人口動態保健所・市区町村別統計」より

取組事業の評価(令和元年度分)

1 評価の目的

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンに基づく、事業の取組状況について、総合的な観点から検証・評価を実施することで、適切な進行管理を行う。

2 評価の方法

取組事業ごとに設定しているKPI(成果指標)を基に、成果の達成度等について、連携中枢都市において評価を実施する。また、この評価結果については、外部の有識者等で構成するビジョン懇談会からの、御意見・御提案を踏まえ、PDCAサイクルによるマネジメントを実施する。

3 評価の基準、評価結果の確認

- (1) 連携中枢都市 KPIによる成果の達成度、妥当性、有効性、効率性から評価
- (2) 連携市町 成果の達成度、妥当性、有効性から評価
- (3)評価基準に変更は無いが、全市町が同じ視点で評価ができるように、各市町における評価の考え方の情報共有と、協議・調整を実施した。

評価の基準について

連携中枢都市

連携市町

(評価の基準)

評価の基準)			5数					
			<u>"~</u> 松市	連携市町				
	評 価	KPI設定 事業	KPI設定 対象外事業		評価の基準	KPI設定 事業	KPI設定 対象外事業	
	成果に対する達成度はどうだったか				島市町が、都市圏ビジョンに記載する取組に着手し、連接がっていると判断する	携事業が進捗	している場合	
	評価対象年度の目標値に対する達成率	70×達成率						
	A ビジョンの成果が達成されている等、十分成果があがっている			高松市と連携で	「町が、それぞれの役割分担のもと連携事業に取り組んでいる	50		
成果の達成度	B 成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地がある				市町が、それぞれの役割分担のもと連携事業に取り組んでいる 也がある(更に連携して取組む必要がある)	35		
	C 一定の成果があがっているが、課題もあり、更なる改善が必要である	<u> </u>			割分担である事業には取り組めていない(高松市は事業に着 連携事業の実施にはいたっていない場合など)	28		
	D 成果があがっていない、又は、未着手である				市町が、それぞれ役割分担による事業に取り組めていない(高 食討中のため、連携市町が具体的に連携事業に取り組めてい	0		
	事業の目的・手法は圏域住民ニーズや社会情勢に照らして、妥当か				議長で構成される連携中枢都市圏推進委員会の了承 る事業であることから、都市圏ビジョン登載時において 判断する			
妥当性評価	A 妥当である	10	10	都市圏ビジョン	登載時と変わりはない	25	25	
	B 市民からの要望等が寄せられている等、改善の余地がある	7	7	都市圏ビジョン	登載時から環境の変化等により改善の余地ができた	18	18	
	C 利用者が少ない等、大幅な見直しが必要である	4	4	都市圏ビジョン	登載時から環境の変化等により改善が必要となった	14	14	
	D 圏域住民ニーズに合っていない	0	0	都市圏ビジョン	登載時から環境の変化等により事業の必要性がなくなった	0	0	
	圏域全体の経済成長のけん引、高次都市機能の集積・強化又は圏域全体の 上に貢献しているか	サービスの向	圏域の首長・議長で構成される連携中枢都市圏推進委員会の了承を得て、都市圏ビジョンに 登載されている事業であることから、都市圏ビジョン登載時においては、事業の目的・手法は妥 当であったと判断する					
	A 貢献が大きい	10	10	都市圏ビジョン	登載時から事業の有効性に変わりはない	25	25	
有効性評価	B 貢献が中程度/義務的事業	7	7	都市圏ビジョン ある	登載時から事業の効果に変わりはないが、有効性は中程度で	18	18	
	C 貢献が小さい	4	4	都市圏ビジョン登載時から事業の有効性が小さくなった		14	14	
	D 全く貢献していない	0	0	都市圏ビジョン	登載時から考えられる事業の有効性がなくなった	0	0	
	費用対効果はどうだったか							
	A 向上している	10	10					
効率性評価	B同程度	7	7					
	C 低下している	4	4					
	D 10%以上低下している		0					
	総得点	100	30		総得点	100	50	
	A 得点率が総得点の86%以上である	86以上	26以上	Α	得点率が総得点の86%以上である	86以上	43以上	
評価結果	B 得点率が総得点の71%以上86%未満である	71-85	22-25	В	得点率が総得点の71%以上86%未満である	71-85	35-42	
(総合評価)	C 得点率が総得点の56%以上71%未満である	56-70	17-21	С	得点率が総得点の56%以上71%未満である	56-70	28-34	
	D 得点率が総得点の56%未満である	55以下	16以下	D	得点率が総得点の56%未満である	55以下	27以下	

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の取組事業の評価について

(概要 1/2)

① 各市町の評価状況

	高松市	さぬき市	東かがわ 市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
А•В	56事業	42事業	34事業	37事業	38事業	55事業	27事業	51事業
	(80.0%)	(95.5%)	(94.4%)	(72.5%)	(80.9%)	(98.2%)	(61.4%)	(92.7%)
C·D	14事業	2事業	2事業	14事業	9事業	1事業	17事業	4事業
	(20.0%)	(4.5%)	(5.6%)	(27.5%)	(19.1%)	(1.8%)	(38.6%)	(7.3%)

② 全体的に評価が高い事業(各市町の評価が全てA・Bかつ半数以上がAの事業)

24事業(H30:18事業)

(例) 産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等

介護認定審査会事業、消防業務の事務委託

③ 全体的に評価が低い事業(各市町の評価の半数以上がC·Dの事業)

5事業(H30:4事業)

(例) 帰国児童等支援事業、高松市屋島競技場の活用

【対応】・現状の課題の確認

・連携市町との協議

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の取組事業の評価について

(概要 2/2)

④ 新型コロナウイルス感染症の事業への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業の中止や事業規模の縮小、参加者数の減少など、事業実施に大きな影響を受けており、平成30年度と比較して評価が下がった事業が増加した。

中小企業経営力強化事業 ブランド農産物育成支援事業 文化芸術鑑賞等の機会の提供 地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供 男女共同参画センター学習研修事業 不法投棄対策事業の推進

評価結果一覧(令和元年度) (1/2)

連携協約項目	No	事業(取組)名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
. XII	1	産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等	Α	В	Α	Α	В	Α	В	Α
	2	幅広い層が集まる「場」づくり事業	Α	В	Α	Α	В	В	В	С
	3	中小企業経営力強化事業	В			В	С			
	4	ブランド農産物育成支援事業	D	С	В	В				В
	5	ふるさと納税に係る共通返礼品の検討【新規:R2~】				※新規	見事業			
	6	誘客促進事業観光連携協議会等の設置・運営	Α	В	В	С	С	В	С	В
	7	国内誘客促進事業	Α	В	В	Α	В	В	В	В
圏域全体の経済成長の	8	海外誘客促進事業	Α	В	В	Α	В	В	С	В
世が成長の	9	国内外観光客向け情報発信事業	Α	В	В	Α	В	В	С	Α
1,710 31	10	瀬戸内国際芸術祭推進事業	Α			Α	Α		Α	
	11	新たな観光プランの企画、販売等	Α	В	В	В	С	В	С	В
	12	イベント交流の促進	С	В	В	Α	В	Α	С	Α
	13	デリバリーアーツ事業	Α	В	В	С				Α
	14*1	文化芸術鑑賞等の機会の提供	Α	Α	В	Α	Α	Α	Α	Α
	14*2	文化芸術鑑賞等の機会の提供	С	В	В	В	С	В	С	В
	15	観光バリアフリーのためのUDマップ作成・活用事業	Α	В	Α	В	Α	Α	В	Α
	16	医療人材の確保・育成	Α					Α		
= 1 0 10 +	17	医療職員の交流等	В	В		Α	Α	В		В
高次の都市機能の集	18	ICカードを利用した公共交通利用促進事業	Α	В		В	Α	Α		Α
積・強化	19	大学等と連携した、将来の圏域を担うリーダーの育成	Α	В	Α	В	Α	В	С	В
150 52.12	20	産学官連携推進事業	Α	В	Α	В	В	Α	С	В
	21	データ利活用型スマートシティ推進事業	Α	В	Α	В	В	В	С	Α
	22*1	高松市立病院運営事業	Α			В	В	В	Α	В
	22*2	高松市立病院運営事業	Α			В	В	В	D	В
	23	救急医療体制の確保	Α					Α	Α	Α
	24	救急艇の活用	Α			Α	Α		С	
	25	島しょ部(土庄町及び小豆島町)への医師派遣事業	D			D	D			
圏域全体	26	遠隔医療ネットワークを使った連携	Α	В		С	С	В		В
の生活関	27	「地域包括ケア病棟」運用事業	Α	В		В	В	В		В
連機能	28	がん検診の広域化	Α						Α	
サービス	29	地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)広域利用事業	Α						С	
の向上	30	在宅医療・介護連携推進事業	Α					Α	С	
	31	地域包括支援センター運営事業	Α	В	Α	С	В	Α	Α	С
	32	徘徊高齢者保護ネットワーク	Α	В	В			Α		В
	33	介護認定審査会事業	Α					Α	Α	Α
	34	自立支援協議会運営事業	Α					Α	Α	
	35	障害支援区分等審査会業務の連携	Α					Α	Α	Α

評価結果一覧(令和元年度) (2/2)

連携協約 項目	No	事業(取組)名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	36	ファミリー・サポート・センター事業	Α	В				В		В
	37	移動図書館巡回事業	Α						Α	
	38	読書推進ボランティア養成事業	Α	В	В	С	В	В	С	В
	39	帰国児童等支援事業	С					С		В
	40	特別支援教育推進連携事業	Α			С	В	В		В
	41	こども未来館学習体験事業	Α	В		В	Α	Α	Α	В
	42	史跡・遺跡の調査研究及び発信	В	В	Α	В				
	43	高松市埋蔵文化財センターの運営	С	В	Α	С	В			В
	44	中学校総合体育大会等の連携	Α					Α	В	
	45	高松市屋島競技場の活用	Α	В	С	С	С	В	С	С
	46	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	D	В	Α	Α	В	В	В	В
	47	土地利用施策の広域的な連携・推進【新規:R2~】				※新規	見事業			
	48	グリーン・ツーリズム等農業振興事業	Α			В	В	В		
	49	獣害対策事業	Α					В		
	50	産学官連携推進事業【再掲】				※再排	曷事業			
	51	生涯学習推進事業	В			С	В			
	52	男女共同参画センター学習研修事業	С			В	В			С
圏域全体	53	災害時相互応援協定	Α	Α	Α	Α	Α	Α	Α	Α
の生活関	54	香川県消防相互応援協定	Α	Α	Α	Α	Α	Α	Α	Α
連機能	55	高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	Α					Α		Α
サービス	56	消防業務の事務委託	Α					Α		Α
の向上	57	地域防災対策事業	D	В	В	В	Α	Α	В	В
	58	一般廃棄物の処理・処分に関する業務	Α							Α
	59	し尿処理に関する業務	В					Α		Α
	60	環境学習等推進事業	Α	В	В	В	В	Α	В	В
	61	環境負荷の少ない自動車の普及促進	С	С	С	В	В	В	С	В
	62	小型家電等リサイクル推進事業	С	В	В	В	В	В	Α	Α
	63	不法投棄対策事業の推進	D	В	Α	В	Α	В	В	Α
	64	ICカードを利用した公共交通利用促進事業【再掲】				※再排	曷事業			
	65	コミバス等へのIruCa導入事業	Α	В		В	Α	Α		В
	66	地域公共交通再編事業	Α	В	Α			Α		Α
	67	データ利活用型スマートシティ推進事業【再掲】				※再排	曷事業			
	68	橋りょう改築修繕事業	В	Α	Α	С	С	В	В	В
	69	道路新設改良事業	В	Α		С		В		В
	70	ブランド農産物育成支援事業【再掲】				※再	曷事業			
	71	自然体験等を通じた住民の交流の促進	Α	В	В	С	В	В	В	В
	72	移住•交流促進事業	D	В	Α	В	Α	Α	С	В
	73	人材育成事業、合同研修等の実施	Α	В	Α	Α	Α	Α	В	Α
	74	地域コミュニティ人材養成事業	С	Α	Α	D	С	В	В	В